

『リーダーズトレーニングキャンプを終えて』

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人「多言語広場 CELULS のメルマガ」第 46 号—

「私はこのやり方を続けていけば、何語でもしゃべることが出来るようになると思います」
これは、キャンプに参加したジュニアリーダーの言葉です。
今年も 2 泊 3 日(3/29~3/31)で、静岡県立三ヶ日青年の家にて、中高大生を対象に
青少年リーダーズトレーニングキャンプが開催されました。

あるメンバーが、お仕事で中国の方とお話する機会があったそうです。
その方は日本語がとても上手でしたが、「日本語の丁寧語や尊敬語が難しいです」と話されたので
「中国語でありがとうの丁寧な言い方はあるのですか？」と聞いたら、「ありますよ」と言って
発音してくれたそうです。それを聞いてメンバーも即座にオウム返ししたら、
中国の方はそれを聞いてびっくりした顔をして「発音がとてもいいですが、中国語習っているのですか？」
と言われたそうです。
「シャドウイングで耳が鍛えられているからだわ！」と嬉しそうに話していました。
私も励みになりました。

それでは、—世界に通じる力を育てる—『多言語広場セルラス・メルマガ』第 46 号の目次です。

【 目次 】

- 《1》「リーダーズトレーニングキャンプを終えて」
 - 《2》セルラス インフォメーション
-

《1》「リーダーズトレーニングキャンプを終えて」

今回のキャンプの課題

『一つの場面は英語で、もう一つの場面はロシア語かスペイン語で、ワンマンロールプレイ(※注)
をできるようにしてこること』

に直面して、何人もの青少年が苦しんだようです。

「ちゃんと言えなくてもいいと言われても、やはりちゃんと言えるようにしなくちゃ、発音を正しくしなきゃいけない、
と思い込んでいた…」という声が、最初あちこちで聞かれました。

それでもいろんな仲間に助けられました。

「ホームシック」の場面で薬を棚から取ったり、それを味見したりなどすごく細かい動きがふんだんに入っていたり、
言えないところは全部「ルルルルル〜♪」で最後までやりきるなどのワンマンロールプレイを見て、

「楽しそう！あれでいいんだ！場面が全部わかる！」と体感した青少年たち。

最後に、キャンプに参加していたインドネシア人留学生が、なんとインドネシア語で「ホームシック」の場面の

ワンマンロールプレイをやってくれました。

「初めて聞くインドネシア語でも全部わかる～！」

イメージが入っていることが、こんなに強力なんだということ、全員が痛切に感じられた瞬間でした。

以下、青少年たちの感想です。

★ワンマンロールプレイでイメージをふくらませ、みんなとのロールプレイでは自分のイメージを相手に伝えて、相手のイメージを受け取り、学んで、さらに自分のイメージが広がる気がする。

★人のジェスチャーまで、いつの間にか自分に移っていた！

★2日目にロールプレイをしている時、まるで自分の考えを言ってるように感じ、体が自然に動いていた。

★外国語を言えることが一番大事なのではないことに気づいたけど、帰ったらロシア語やスペイン語が聞きたくなった！

★韓国語がチョー簡単に聞こえる。すぐしゃべれる気がする。

最後に、ジュニアリーダーの和田さん(中3)の感想文を紹介します。

「イメージに音声結びついていけば、何語でもしゃべれる！」

東京都世田谷区在住 和田さん(中3)

一番感じたのは、やっぱりワンマンロールプレイっておもしろいなということです。

自分一人でやるワンマンロールプレイだけど、みんなのを見て刺激をもらったり、みんなが教えてくれたりして、一人じゃなくみんなで作り上げる一つの作品になっていくと感じました。

自分はどうやって聞こえている音が、相手は全然違っていたり、自分ではつかまえにくいと思った音が、相手にはつかまえやすい音になっていたり(逆もある)、そういう発見がとても楽しく、見ていて思わず一緒に口に出してしまったり動いてしまったりしたことがありました。

私はこのやり方を続けていけば、何語でもしゃべることができるようになると思います。

入会してすぐの5年生の頃は、ストーリーの最初から最後まで丸暗記できる能力があって、聞いた音をそのまま記憶してました。

それだと言葉をしゃべりたいときに、物語の最初から順に言っていけないといけなかったのです。

今のスタイルだと大波の部分は多くあるから一見ダメだと思ってしまうかもしれないけど、

よりイメージと音が結びつきやすくなっているから、その状況になったときに多言語がふっと浮かんできやすくなると思います。

それはワンマンロールプレイを英語でやっているのに、同時にスペイン語が浮かんだ！という体験からも言えるのかなと思っています。

大人も負けてられませんね！ このリーダーズトレーニングキャンプを皮切りに、

セルラスの多言語活動がさらに大きく進化しつつあります。もうすぐセルラスのセミナーがあります。

キャンプで見つけたことの集大成と共に、これからの一年の方向性をみんなで共有し明日につなげていきましょう。

※注:ワンマンロールプレイ:CDのストーリーを一人で表現すること

《2》セルラス インフォメーション

◆ セミナリオ ◆

セルラスのセミナリオとは、毎年新年度に、これからの活動の方向性と旬の楽しい話題を共有するためにピアザを越えてメンバーたちが集う楽しい行事です。お子様も一緒に楽しめます。お申込みの上どなたでも参加できます。

◎セミナリオ 2017 関東

4/16(日)午後 代々木にて

◎セミナリオ 2017 関西

4/23(日)午後 西宮にて

詳しくは本部事務局まで⇒ 03-5333-8202 E-mail:info@celulas.or.jp

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

先日、第6号が発刊されました！

今回は中高生の成長に焦点を当てた内容になっています。ぜひご一読ください。

⇒ <http://www.celulas.or.jp/kikannshi.html>

このメールマガジンは、これまでセルラスが開催した『多言語教育講演会・セミナー』に参加されるなど、

私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加いただけるイベントや講演会などのお知らせを、月2回の予定でお届けします。